

(公財)おりづる会

# クリスマスのつどい



公益財団法人「おりづる会」は、滋賀県の交通事故で親を亡くされた交通遺児に対し、支援を行う団体です。奨学金の支給等の経済援護事業のほか、交通遺児のみなさんに楽しんでもらおうと、夏のレクリエーションやクリスマスのつどい等の厚生援護事業を行っています。

去る12月3日(土)には、大津市の琵琶湖ホテルにおいて、クリスマスのつどいを開催しました。会員・会員家族・寄付者の方々・役員合わせて54名もの皆さんが参加して下さいました。



アトラクションの1つ目は、丸ちえろさんによる「ジャグリングショー」でした。ステージで、いろいろな道具を使い、ハラハラ、ドキドキする技を見せていただきました。技が成功する度に、皆さんから温かい拍手が起こりました。また、皿回しでは、会員のお子さんも参加する場面があり、楽しい時間を過ごすことができました。



Merry  
Christmas



2つ目のアトラクションは、ほっとらいんさんによる、よし笛、コカリナ・ギターの演奏を聴かせていただきました。「クリスマスソングメドレー」や、「365日の紙飛行機」「ビリーブ」など聞き覚える曲を、よし笛やコカリナ・ギターのやさしい音色で楽しませていただきました。お二人の息の合った演奏で心が和みました。



今年も例年通り滋賀県トラック青年協議会のみなさんが、サンタとトナカイに扮して、子どもたち一人ひとりに合わせたプレゼントを渡して下さいました。  
 その他にも、たくさんの企業、団体、個人の方々からクリスマスプレゼントをいただきました。  
 素敵なクリスマスのつどいを過ごすことができました。



これらの事業は、皆様方の善意の寄付により支えられております。  
 交通遺児のために、皆様の温かいご支援をお願いいたします。